

保健看護学研究法	宮井信行 教授
Research Methodology for Health and Nursing Science	水田真由美 教授
1年次前期・必修	辻あさみ 教授
2単位・30時間	

### 【概要・目標】

保健看護学領域における基本的な研究デザインと科学的推論方法を学ぶ。保健看護研究を行う際に必要な倫理的配慮について学ぶ。さらに研究成果を実践に適用することについて探求する。

### 【授業内容・スケジュール】 (担当)

- |   |         |
|---|---------|
| 1) 保健看護研究総論 (講義)<br>(研究の目的・意義、プロセス、方法)  | 宮井      |
| 2) 疑問の構造化とリサーチクエスションの決定 (講義)<br>(疑問から研究課題までの確認事項、構造化による要点の明確化)                                    | 宮井      |
| 3) 研究対象者の設定 (講義)<br>(全数調査と標本調査、母集団と標本、標本抽出の方法と留意点)  | 宮井      |
| 4) 量的研究のデザインとデータ収集方法 (講義)<br>(仮説検証に必要なデータの収集、質問紙調査の内容と実施方法)                                       | 宮井      |
| 5) 量的研究における分析方法 (講義)<br>(データの整理と入力、統計解析の基礎)   | 宮井      |
| 6) 統計図表の作成 (講義)<br>(図表の役割、作成のポイント、図の種類と使い分け)  | 宮井      |
| 7) 研究成果のまとめと論文作成 (講義)<br>(論文の種類と特徴、論文の構成と書き方の留意点)   | 宮井      |
| 8) 質的研究方法が用いられる研究課題 (講義)<br>(質的研究の特徴、質的研究法が用いられる研究課題)   | 水田      |
| 9) 質的研究のデータ収集方法 (講義)<br>(面接、参加観察、フォーカス・グループ、データとしての記録物など)   | 水田      |
| 10) 質的研究における分析方法 (講義)<br>(コード化・カテゴリー化、真実性の確保)   | 水田      |
| 11・12) 質的研究の文献のクリティーク (講義・演習)<br>(11. 質的研究の文献のクリティークの方法と実際<br>12. グループワークによる学生の関心ある質的研究論文のクリティーク) | 水田<br>辻 |
| 13) 研究計画書の作成方法 (講義)<br>(基本的な研究計画書の作成方法と留意点)   | 辻       |
| 14) 研究倫理 (講義)<br>(看護研究と倫理、研究における倫理的配慮)  | 辻       |
| 15) 倫理審査に向けて (講義)<br>(研究倫理審査申請の手続き方法と留意点)   | 辻       |

### 【評価】

参加態度 (20%)、プレゼンテーション (20%)、レポート (60%) で判断する。

## 【テキスト】

黒田裕子：黒田裕子の看護研究 Step by Step 第5版，医学書院，2017

---

## 【推薦参考図書】

- ・新堀聡：評価される博士・修士卒業論文の書き方・考え方，同文館出版，2002
  - ・細川英雄：論文作成デザイン－テーマの発見から研究の構築へ，東京図書，2008
  - ・斉藤孝、西岡達裕：学術論文の技法 新訂版、日本エディタースクール出版部，2005
  - ・バーンズ&グローブ：看護研究入門 原著第9版 ー評価・統合・エビデンスの生成，エルゼビア・ジャパン，2023
  - ・谷津裕子：Step Up 質的看護研究 第2版，学研，2015
  - ・北素子・谷津裕子：質的研究の実践と評価のためのサブストラクション，医学書院，2009
- その他：各質的研究方法の参考書については講義の中で紹介する。
- 

## 【その他】

演習は、学生主体によるプレゼンテーションおよびディスカッションを行う。

連絡先：miyain@wakayama-med. ac. jp（宮井）

mizuta-nc@wakayama-med. ac. jp（水田）

tsuji-nc@wakayama-med. ac. jp（辻）